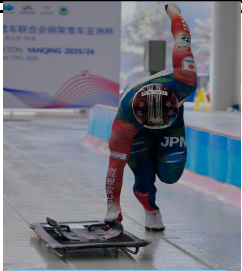



就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	かわの はやと	性別	生年月日・年齢	
氏名	川野 隼	男	2001年7月20日	
競技名／種別・種目	ボブスレー/スケルトン		24 歳	
出身地	北海道札幌市			
現住所	北海道札幌市			
所属先				
練習場所	札幌市、長野市(スパイラル)、関東近郊等			
【選手プロフィール】				
■ 学歴・職歴				
年	月	学歴・職歴		
2020	3	東海大学附属札幌高等学校 卒業		
2020	4	東海大学札幌キャンパス 国際文化学部、国際コミュニケーション学科 入学		
2024	3	東海大学札幌キャンパス 国際文化学部、国際コミュニケーション学科 卒業		

■ 免許・資格

普通自動車免許

小型車両系建設機械運転免許

■ 国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2026	1	アジアカップ 第5戦 中国(北京)	8位
2026	1	アジアカップ 第6戦 中国(北京)	6位
2026	1	アジアカップ 第7戦 中国(北京)	9位
2026	1	アジアカップ 第8戦 中国(北京)	7位

■ 国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2023	8	2023年全日本プッシュスケルトン選手権	2位
2024	8	2024年全日本プッシュスケルトン選手権	2位
2025	8	2025年全日本プッシュスケルトン選手権	優勝

■ 自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私はスケルトン競技を通して期待に応えるための努力や物事に真摯に取り組むという力が鍛えられました。競技をする上で、繋がりがあがる方々のサポートはもちろん、これまで関わったことのない方々からの応援が多々あり、競技を続けることができる感謝の気持ちを改めて実感しております。その期待や応援に結果で恩返しするため、その中での過程で必死に日々を大切に取組むという習慣が身につく、鍛えられたように感じております。そして、「中途半端では成功することは決してない」ということを肝に銘じ、1つずつ課題解決に向き合っていくということを、スケルトン競技をしていく中で強く意識するようになりました。このような力を、どのような仕事でも発揮していかなければならないと感じており、課題を発見し、何としても解決に繋げていこうと協力しながら努力していくことが出来ると思っております。

私はスケルトン競技の前は野球をやっていたこともあり、チームワークを大切に物事に取り組むことを学んできました。チームではキャプテンだったため、リーダーシップを発揮しチームを引っ張ることも経験してきました。団体競技と個人競技の2種を経験してきた中で、それぞれの良し悪しを客観的に分析し、状況に応じた対応を行うことが出来るようになったと感じています。このようなオリジナリティは自分自身も誇れるものと思っておりますし、今後の社会にとっても多様な観点を持ちながら五輪に向けて挑戦し続けるパイオニアとして貢献していきたいと強く思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	小型車両系建設機械運転免許を保有しているため、建設系の業務については得意分野と思っております。運動やトレーニングの接客なども経験しております。
②勤務地	北海道、中部、関東
③勤務日数・時間帯	夏季期間週4日出勤可能、10月～3月試合と遠征のため、ご相談させていただきます。